

歴史が薫るまち

倉吉市

文学が結んだ永遠の友情

みやざわ けんじ
宮沢賢治
一八九六〜一九三三



海ははるかなり
砂丘のふらここ

かわもと どりよく せき
河本緑石
一八九七〜一九三三



※「緑石」は「ろくせき」と読むという説もあります。

河本緑石は郷土が誇る俳人の一人で、「あらうみのやねやね」麦が伸びる風の白猫といった自由律俳句は高く評価されています。

進学した盛岡高等農林学校で、緑石は宮沢賢治と出会います。二人は文学を通して交友を深め、卒業後も作品や手紙のやりとりを続けました。ところが、勤務していた鳥取県立農学校（現・倉吉農業高等学校）の海水浴実習中、緑石は溺れた人を助けようとして落命。そしてなんとその二カ月後、賢治も病死してしまうのです。代表作「銀河鉄道の夜」を書きながら――。

主人公の友人・カムパネルラの死が緑石と重なります。若き日に結ばれた二人の固い友情に、不思議な運命を感じずにはいられません。

河本緑石記念館

河本緑石の作品や資料が展示される古民家ギャラリー。自筆の句や絵画、写真、宮沢賢治の書簡、種田山頭火・尾崎放哉の資料など、貴重な品々は見応え満点。また、スタッフが語る展示品の解説、知られざるエピソードの数々はより鮮明に緑石像を映し出します。

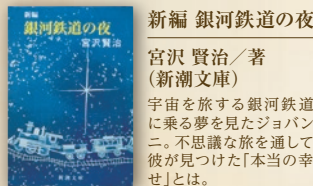


河本緑石研究会の▶
機関誌「ふらここ」を
購入できます。

TEL 090-3378-7843
☎木・金・土曜日10:00~16:00
☎無料 ※開館日時は要確認

白壁土蔵群・赤瓦

[凡例] 🍴食事 🏠お土産 🌳観光・体験 🅑駐車場 🚰お手洗い



新編 銀河鉄道の夜

宮沢賢治 / 著
(新潮文庫)

宇宙を放する銀河鉄道に乗る夢を見たジョバンニ。不思議な旅を通して彼が見つけた「本当の幸せ」とは。

飲食店情報

🍴米澤たいやき店

昔ながらの一枚焼き。あんこたっぷり。

TEL 0858-22-3565
☎10:00~19:00
(休)火曜日



🍴赤瓦五号館 久楽

粒小豆を入れて飲む「石臼珈琲」が人気。

TEL 0858-23-1130
☎9:00~17:30
(12~3月は~17:00)
(第2火曜は~13:00)



🍴土蔵そば

手打ちの二八そばを陶器の器で割り風に。

TEL 0858-23-1821
☎11:00~14:45
(休)木曜日

